

第459号
2016年2月15日

(毎月15日発行)

1部20円(組合員の購読料は
組合費に含む)

JR貨物労組

日本貨物鉄道労働組合

〒114-0013
東京都北区東田端1-16
JR貨物田端信号場5F
☎NTT 03-3819-7071
JR 054-2901-3
発行人 相澤 武志
編集人 藤田 尚輝

第28回定期中央委員会開催

春の闘いについて意思統一

たしろかおる応援プロジェクトに全力を!!

JR貨物労組は2月6日、東京・シーサイドホテル芝弥生において第28回定期中央委員会を開催しました。中央委員会には、中央委員、傍聴、求含め110名が参加し、たしろかおる応援プロジェクトの貫徹をはじめ「2016 JR総連春闘」など当面する春の闘いの意思統一、6月に開催される第32回定期全国大会までの運動方針を満場一致で決定しました。春の闘いの柱は、①たしろかおる応援プロジェクト、②2016春の生活闘争、③JR貨物改革の闘い、④平和と民主主義を守る闘い、⑤組織強化・拡大の闘いの5本の柱を据えて取り組みを強化します。特に、職場の現状や組織実態を踏まえ、要求実現を掲げて全組合員との議論と職場闘争の強化に向けて闘います。

たしろかおる応援プロジェクト完遂!

私たちはJR発足30年の場を發し、政策・制度目を迎へ、鉄道事業黒字要求実現のために共に奮闘しているたしろかおる計画も最終年度へ突入し、議員の存在はますます重要になってきます。組合員と家族の生活をサポートし、たしろかおる応援プロジェクトを最大の課題に据えて、全ての闘いをたしろかおる応援プロジェクトに結合し闘います。私たちの声を国政に届けてください。

2016春季生活闘争



委員会をリードした議長

2016春闘は定期昇給4号俸完全実施を前提に、6000円の表現や、優秀な人材確保・格差是正に向けて春闘の原点である統一要求・統一闘争により、すべての闘いをたしろかおる応援プロジェクトに結実し闘います。

①人材確保の条件の改善。②、要綱からの賃上げ。③社員不足解消のため、優遇・業種間における格差是正。④統制特例や構造的諸問題の解決。⑤改善。⑥55歳賃金アップ。⑦、職間・業種間の格差是正。⑧、健康・ゆとり」を基軸とした職場風土の現現。⑨、たしろかおるの応援

ベア獲得! たしろ貫徹!



平和を守る! 政治を変える! 社会を創る!
参議院選勝利!
未来を切り拓く4・3大集会
と き: 4月3日(土) と ころ: 大井町・きゅりあん 規 模: 1000名

JR貨物改革の闘いについて

私たちは、組合員の職場と仕事と生活を守るために、経営体制の改善、安全確保、収入拡大をめざし、組合案の実現に向けてJR貨物改革の闘いを進めていきます。鉄道貨物輸送における安全の確保は、組合員の命と健康の確立に向けて取り組まれます。

平和と民主主義を守る闘いについて

自民党安倍政権は「戦争を遂げる国」づくりに突き進む。さらには今夏の参議院議員選挙には平和と民主主義を守る闘いを軸とした取組みを追求。第八に全組合員参加の闘いを職場からつくり出すため、春闘闘争や常駐体制の取組み、要請行動など創意工夫した闘いを実践します。第九に、春闘闘争等を活用し現状認識の一致を促し、春闘の歴史や意義について議論を深めます。第十に、3月15日に全国統一職場集會を開催し、多くの組合員を

組織強化・拡大について

全組合員参加による見えない職場闘争を展開し組織強化をはかり、JR貨物労組運動を強化・発展させて、若い組合員に継承していくための課題を明確にして取り組みます。更には、部会や青年部、契約臨時社員の生の声に



1月中旬、東京は大雪に見舞われ(といっても数センチだが)、朝のラッシュを直撃し、駅は人で溢れかえった。この状況を「ニュースは伝えたが日本人は本当に真面目だ。どんな状況でも取り乱さずパニックにならない。しかし、真面目さばかりが目立って報道されるが、「心の余裕はあるのかな?」と思ってしまう。この時出社に遅れた社員が上司から「なんで遅れたんだ!雪が降ることが分かっているなら早く家を出ろ!」と厳しく怒られたぞうだ。天災という不可抗力に余程重大な仕事であってもそこまで怒る必要はないのではないかとと思う。ギスギスした社会で、心と体の余裕がなくなると発生している問題は様々なところで起きていて、国別による自殺率でも日本は上位に上っている、うつ病患者も年々増加している。

心と体に余裕ありますか?

また、先月軽井沢で痛ましいバス事故が発生した。亡くなった方のご冥福をお祈りしたい。営利優先により十分な教育もないまま運転手は過酷な業務に追い込まれ、重大事故を引き起こし多くの若い命が奪われた。遺族が「問題は会社の歪」とコメントしたという。命を奪ったのは運転手ではなく社会の構造にあるのではないかと。今JR東日本でもイベントで男児が列車を動かしてしまっ等の信じられない事象が発生しているという。営利優先の業務となれば心と体の余裕がなくなるし、重大事故にも繋がる。ゆとりをもって働ける社会をつくらなければ何も解決しないのではないだろうか。(S)